

【シリコングリス・TSK5401L】—モメンティブ—

親子のカートリッジグリースが誕生しました。

1. 境界潤滑性・水洗耐水性に優れたシリコングリースです。
2. ゴム・プラスチック・金属を侵しません。
3. 用途：水処理用曝気式ポンプのベアリング等に。
4. 使用温度範囲：-40～150℃
5. 荷姿：80g ジャバラ、400g ジャバラ、1本から出荷OK



「高崎物語」 14

先ほどまで地面を焼くように照らしていた灼熱の太陽が西に傾き、赤城山の麓の小学校にも涼しい風が吹いていた。

校庭の片隅にあるブランコを揺らしながら、私たち二人は話中に夢中になっていた。青々とした紅葉の葉が、上手い具合に木陰を作ってくれていた。彼女の名前は、聡子といった。

彼女とは、前の晩裸電球一つの宿の食堂で、湯上り後一緒に食事したのがきっかけだった。宿といっても、階下が食料品や日用の雑貨品を販売していて二階が客間になっている木賃宿だった。

私は、県が繭の検定をするために農家から運び込まれた袋から繭を柄杓ですくい、別の検定用の袋に入れる作業のアルバイトでこの木賃宿に逗留していた。

このアルバイトは、学生の間で人気があった。軽作業の上に、三食付でちょっとした旅行気分には浸れるのが受けていた。私が赴任

『木賃宿』

した赤城村も、緑が豊かで風光明媚なところだった。

宿の主人に、この先の八幡神社に変わった竹があると教えられ、私は宿の前を走る街道を西に歩いてみた。境内には、国指定天然記念物「敷島の金明竹」と書かれた看板が立てかけてあり、その向こうに竹林があった。緑色の節の間に黄金色の縦縞が、交互に出ている珍しいものだった。

もう一つ余録もあった。昼食時になると、農家の人たちが私たちが村一番の食堂に連れていき、カツ丼や天丼を腹いっぱい食べさせてくれることだった。だが、これは彼らの親切心ではなかった。

私たちがご馳走になっている間に、開けてはならない検定用の袋を開け、中の繭を良好な繭にすり替えてしまうことだった。当然、県の検定試験では優良が付けれ、繭の価格が上がるといって、組みなのである。彼らにとって、学生の食べるカツ丼の一杯や二杯、まことに安いものだった。

彼女のことは、次号で・・・

☆ あとがき ☆



お蔭様で、お客様の数が1,000社（47都道府県）を超えました。これもひとえに皆様の温かいご支援の賜物と感謝申し上げます。また、8月には某商社の大阪支店に勤務しておりました息子も、帰ってまいりました。「機械に“愛”を届けます」をモットーに全社員一丸となつてがんばる所存です。どうぞ、よろしくお願いいたします。